

1. 意見

全国的には河川の降雨等による水害が多発している現状で、当該地域には位置するが河川の水害による浸水が発生している。また、河川を渡り、品田、地域の生活用水の要となる。上水道用水の安定的な供給の水源確保が重要と考へます。このように現状をみると、適正な「河川」としての位置づけを確保し、「サニタリ」の早期着手により、完成と早期下水の導入を所望す。サニタリの整備と排水処理とを正しく河川環境が計られ、自然環境の向上に寄与するものと考へます。